

日本は男性社会です

ラングラン ヤエル
交換留学生 フランス

日本は男性社会と聞いていたので、和歌山に来たばかりの時は少し怖かったですが、日常生活ではあまり見かけることはなかったので、安心しました。

しかし、やはり男女差別はありました。夫が妻の事を「家内」「inside the house」と呼び、妻が夫を「主人」「house master」と呼びます。また、「女子力が高い」とは、料理や掃除などが得意で、身なりもキッチリしていて、細やかな気配りができることであり、男性にも使えるそうです。どうしてこの言葉を使いますか？女性がこの能力がない場合は、いい女性ではないのですか？料理を作ることが男はできないという意味ですか？私の友達がこの言葉は悪い言葉ではないと言いました。でも、英語で「wahou, you cook as a girl」や「you really have the skills of a girl」と言われたら、それは褒め言葉ではないと思います。日本に性差別の問題が多い理由は人々がその問題を問題だと思っていないからではないでしょうか。

もう一つ例を挙げましょう。「強姦」「rape」です。どうして三つの「女」なのでしょう？日本で性的暴行された人が警察に報告する人は4%だけです。理由はたくさんあります。同僚から性的暴行を受けた女性のインタビュー動画で言うと、「男性とお酒を飲んだあなたが悪い」と、性的暴行の被害者が社会的に非難されることが挙げられます。また、警察の前でもう一度犯行現場を再現しなければならないことも、理由の一つでしょう。2014年、100,000人口に対し、強姦事件は、フランスでは19件、日本では1件だけでした。全体で、フランスは、12956件の強姦ありましたが、日本では、1250件だけでした。この数は、本当に少ないと思います。特に、日本では強姦されても通報しません。もしかしたら、強姦事件数はもっと高いかもしれません。

2018年4月の国会についてのアンケートですが、女性の代議士が非常に少ないということから、日本は先進国なのに193か国の中で159番でした。ちなみに、フランスは16番です。2016年の女性と男性の平等についてのアンケート WEF (World Economic Forum) (1. 経済活動の参加と機会、2. 教育、3. 健康と寿命、4. 政治への関与の4つの項目を問うもの) では、144か国中、フランスは17番で日本は111番でした。

また、アルバイトをしている日本人の77%は女性です。なぜなら、女の人は主婦になるからです。赤ちゃんが生まれた後で、仕事に戻る女性の30%がマタハラを受けます。

「女性専用車」「Women only car」も、女性専用車両に乗らなかった場合、より危険だということ、また、ただ女性を守るだけで問題解決になっていない点で責められています。しかし、時々女性は男性にチカンの濡れ衣を着せるので、男性も迷惑をしているそうです。フランスでは、セクハラの問題が多く、夜、女の子が一人で歩くのは危険です。彼女がセクシーな服を着ると、彼氏がすぐに指摘するのですが、日本ではそのようなことはあまりありません。

フランスと日本では、女性と男性は同じ仕事をしている場合、女性の方が男性より給料

が低いです。フランスでは、女性の給料は男性の給料の7%以内です。そのため、国際女性デーの日は3時40分になると、女性も男性もストライキ参加します。この日は男性に対する女性の賃金の比率から、女性の仕事の終了時間を3時40分と定めて、女性と男性の平等を望む人は、3時40分に仕事を終えます。去年、このストライキは大きな社会運動となりました。

さらに、「イクメン」という言葉です。「育てる」の「イク」と英語の「メン」で、子育てをする父親のことを言います。しかし、イクメンは日本では、すごく珍しいです。働いている男の人で2%だけが子供の面倒を見ている。テレビや雑誌のイクメンの定義は、子育てが好きな父親、子育てが父親の役割だと考えている父親、そして最後は妻を気にする父親のことです。世界では、父親をイクメンと呼ぶところがありますか？ father, dad, papa… イクメンという言葉はありません。仕事ばかりで家族との時間をとらない父親の場合、「家にいない父親」や「居ない父親」という意味の absent father を使います。これには、びっくりしました。日本人の男性は、子育てをする時間は、世界で一番短いのですが、仕事や残業をしている時間が一番長いそうです。もしかしたら、日本にいるイクメンになりたいお父さんが多いかもしれません？しかし、社会のせいで、イクメンになれないのでしょ。

これらから見ると、日本は工業先進国ですが、それほど先進国ではないと思います。人権を守り、進歩しなければならないと思います。



和歌山に来る前、私はフランスがあまり好きではありませんでしたが、今はフランスの長所が見えます。日本が大好きですが、女性の人権は十分に守られているとは言えません。これは、女性だけではなく、男性の問題でもあると思います。例えば、女性が、結婚したくない場合や子供が欲しくない場合は、日本の社会の中では生きづらいです。しかし、男の子が、仕事から、

早い時間で帰りたい理由は、学校から子供を迎えに行きたい場合は、それも、日本人は変だと思いませんか？

フランスにいた時、フランスはまだ男女平等ではないと思っていました。スキャンジナビアの国は、ほぼ完璧だからです。フランスと日本も進展するはずだと思います。

Japan accused of failing sexual abuse survivors

<https://edition.cnn.com/videos/world/2018/04/23/japan-shiori-ito-metoo-stewart-pkg.cn>